

実践薬学分野

論文

A 欧文

A-a

- 1 . Wang M, Hiraki R, Nakamura N, Hayama T, Yasuda T, Miyata Y, Sakai H, Nakashima MN, Nakashima M, Ohyama K: Determination of Gemcitabine in Plasma of Bladder Cancer Patients by Hydrophilic Interaction Chromatography with Ultraviolet Detection. *Journal of Chromatographic Science* 587: 587-590, 2020. doi: 10.1093/chromsci/bmaa020. (IF: 1.618)
- 2 . Kishikawa K, El-Maghrabey M, Nagamune Y, Nagai K, Ohyama K, Kuroda N: A Smart Advanced Chemiluminescence-Sensing Platform for Determination and Imaging of the Tissue Distribution of Natural Antioxidants. *Analytical chemistry* 92(10): 6984-6992, 2020. doi: 10.1021/acs.analchem.0c00044. (IF: 6.986)
- 3 . El-Maghrabey M, Kishikawa N, Harada S, Ohyama K, Kuroda N: Quinone-based antibody labeling reagent for enzyme-free chemiluminescent immunoassays. Application to avidin and biotinylated anti-rabbit IgG labeling. *Biosensors & bioelectronics* 160: 112215, 2020. doi: 10.1016/j.bios.2020.112215. (IF: 10.618)
- 4 . Bakr Ali MF, Uejo Y, Kishikawa N, Ohyama K, Kuroda N: A selective and highly sensitive high performance liquid chromatography with fluorescence derivatization approach based on Sonogashira coupling reaction for determination of ethinyl estradiol in river water samples. *Journal of Chromatography A* 1628: 461440, 2020. doi: 10.1016/j.chroma.2020.461440. (IF: 4.759)
- 5 . Aibara N, Aizawa R, Nakashima M, Ohyama K: Optimization of pH Elution Conditions in Immune Complexome Analysis for Comprehensive Identification of Immune Complex Antigens. *Analytical Sciences* 36(11): 1423-1426, 2020. doi: 10.2116/analsci.20p112. (IF: 2.081)
- 6 . Oyama N, Takahashi H, Kawaguchi M, Miyamoto H, Nishida K, Tsurumaru M, Nakashima M, Yamashita F, Hashida M, Kawakami S: Effects of Tissue Pressure on Transgene Expression Characteristics via Renal Local Administration Routes from Ureter or Renal Artery in the Rat Kidney. *Pharmaceutics* 12(2): 114, 2020. doi: 10.3390/pharmaceutics12020114. (IF: 6.321)
- 7 . Yoshikawa N, Fumoto S, Yoshikawa K, Hu D, Okami K, Kato R, Nakashima M, Miyamoto H, Nishida K: Interaction of Lipoplex with Albumin Enhances Gene Expression in Hepatitis Mice. *Pharmaceutics* 12(4): 341, 2020. doi: 10.3390/pharmaceutics12040341. (IF: 6.321)
- 8 . Kodama Y, Nakashima M, Nagahara T, Oyama N, Hashizume J, Nakagawa H, Harasawa H, Muro T, Kurosaki T, Yamashita C, Hashida M, Kitahara T, Sasaki H, Kawakami S, Nakamura T: Development of a DNA Vaccine for Melanoma Metastasis by Inhalation Based on an Analysis of Transgene Expression Characteristics of Naked pDNA and a Ternary Complex in Mouse Lung Tissues. *Pharmaceutics* 12(6): 540, 2020. doi: 10.3390/pharmaceutics12060540. (IF: 6.321)
- 9 . Ueki T, Sanematsu E, Furuya Y, Shinohara Y, Murakami Y, Miyazaki A, Sakamoto Y, Nakashima MN, Nakashima M: Relationship between vancomycin-associated nephrotoxicity and number of combined nephrotoxic agents. *Pharmazie* 75(6): 279-283, 2020. (IF: 0.820)

B 邦文

B-a

- 1 . 里 加代子,安藝 敬生,関野 元裕,東島 潮,黒崎 友亮,内田 隆寛,中村 忠博,兒玉 幸修,佐々木 均,北原 隆志: 頻脈性心房細動を発症した敗血症患者におけるランジオロール注射剤からピソプロロール貼付剤への切り替えに対する安全性と有効性の評価. *日本病院薬剤師会雑誌* 56(11): 1319-1323, 2020.
- 2 . 岡本 百々子,一瀬 邦弘,大山 要,佐田 憲映,梅津 彩香,原 万怜,道辻 徹,西畑 伸哉,辻 良香,遠藤 友志郎,辻 創介,高谷 亜由子,清水 俊匡,住吉 玲美,古賀 智裕,川尻 真也,岩本 直樹,玉井 慎美,中村 英樹,折口 智樹,要 伸也,針谷 正祥,川上 純: 中小型血管炎(ANCA関連血管炎) ANCA関連血管炎(AAV)における血清中免疫複合体の関与についての検討. *日本リウマチ学会総会・学術集会プログラム・抄録集* 64回: 476, 2020.

B-b

- 1 . 黒崎 友亮: 臓器指向性を有する自己組織化型薬物キャリアの開発とワクチンへの応用. *YAKUGAKU ZASSHI* 140(3): 363-368, 2020.

B-c

1. 手嶋, 無限, 日本在宅薬学会, 医学アカデミー薬学ゼミナール, 中嶋, 幹郎, 狭間, 研至: 総論「教育の視座から」執筆と全体の監修. 在宅医療のKEY&NOTE 改訂版: 薬学の知識と臨床が会う場所, 薬ゼミ情報教育センター: 2020.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	1	5

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
中嶋幹郎・教授	評議員	日本TDM学会
中嶋幹郎・教授	評議員	日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会
中嶋幹郎・教授	JPHCS編集委員会委員、企画シンポジウム委員会委員	日本医療薬学会
中嶋幹郎・教授	薬学共用試験センターOSCE実施委員会委員	薬学教育協議会
中嶋幹郎・教授	評議員（認定委員会委員長）	日本在宅薬学会
中嶋幹郎・教授	監事	九州山口薬学会
中嶋幹郎・教授	薬剤師試験委員会委員	厚生労働省
中嶋幹郎・教授	本部委員会委員（推進（運営）委員会委員長）	在宅医療・福祉コンソーシアム長崎
中嶋幹郎・教授	評議員	日本医療薬学会
中嶋幹郎・教授	Editor（Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences）	日本医療薬学会
大山 要・准教授	評議員	クロマトグラフィー科学会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
中嶋幹郎・教授	日本学術振興会	代表	科研費基盤研究（C）「肺腺癌の腫瘍細胞のみをピンポイントに排除するがん免疫療法の開発」
大山 要・准教授	武田科学振興財団	代表	研究奨励金 薬学系研究奨励「神経精神ループスに特異的な免疫複合体の形成阻害による根治療法の創出」
大山 要・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 挑戦的研究（萌芽）「大規模コホート研究による口腔機能低下症の新規検査法開発研究」
大山 要・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 挑戦的研究（開拓）「健診コホートのプロテオミクスと人工知能を基盤とする関節リウマチ個別化予防の構築」
大山 要・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究（C）「肺腺癌の腫瘍細胞のみをピンポイントに排除するがん免疫療法の開発」
大山 要・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究（C）「イムノコンプレキソーム解析法を用いた去勢抵抗性前立腺癌特異的病態関連因子の検討」
大山 要・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究（C）「AI技術を活用した『真の寛解』を目指した次世代関節リウマチ診療アルゴリズムの構築」

大山 要・准教授	日本学術振興会	分担	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「関節リウマチの関節破壊機序の解明：高解像度CTによるアプローチ」
大山 要・准教授	黒住医学研究振興財団	代表	研究助成金「新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) 感染後に出現する抗体が認識するウイルス抗原についての研究」
黒崎友亮・助教	上原記念生命科学財団	代表	研究奨励金「核酸医薬の肺選択的送達技術と肺線維症の治療法の開発」
黒崎友亮・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 「難治性呼吸器疾患に対する新規核酸医薬品の開発」
黒崎友亮・助教	国立研究開発法人科学技術振興機構	分担	START プロジェクト支援型第2サイクル「負電荷ナノ粒子による標的化DDSプラットフォームの構築」
黒崎友亮・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「肝指向型三元複合体を用いたsiRNA導入による肝線維症の新規治療法の開発」
中嶋幹郎・教授	東和薬品 (株)		ヒト肝細胞キメラマウスを用いたドラッグリポジショニング的肝臓病治療薬の探索

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
中嶋幹郎・教授	硝子体可視化剤	2005年10月14日	2007年4月26日	出願番号2005-299760 公開番号2007-106704
中嶋幹郎・教授	T-LEX法 (ヒト肝細胞キメラマウスを用いるジェネリック医薬品の安全性評価法) 商標登録第5617856号	2013年3月12日	2013年9月27日	商願2013-17412
中嶋幹郎・教授	線維化誘導遺伝子の発現抑制剤およびその用途	2018年10月31日		出願番号2018-205632
大山 要・准教授	線維化誘導遺伝子の発現抑制剤およびその用途	2018年10月31日		出願番号2018-205632
大山 要・准教授	免疫複合体の網羅的解析方法および新規関節リウマチバイオマーカー	2011年9月29日	2016年4月28日	出願番号2011-215402 特許登録番号第5924659号
大山 要・准教授	中枢神経ループス (NPSLE) 診断用バイオマーカー	2013年3月18日		出願番号2013-55543
大山 要・准教授	キノンを検出するための化合物および該化合物を用いたキノンの検出法	2013年8月27日		出願番号2013-175654
大山 要・准教授	肺癌診断用バイオマーカー	2014年7月24日	2015年7月8日	PCT/JP2015/69674
黒崎友亮・助教	薬物送達複合体	2008年9月1日	2010年3月18日	出願番号2008-224118

黒崎友亮・助教	抗原または薬物送達複合体	2011年2月24日	2011年9月1日	出願番号2012-501869
黒崎友亮・助教	アニオン性を有する新規ナノバブルポリマーリポ・プレックスの製造方法	2013年8月19日	2014年2月27日	出願番号2014-531611
黒崎友亮・助教	ガン治療薬及びガン治療方法	2020年4月30日		出願番号2020-080455

その他

非常勤講師

氏名・職	職（担当科目）	関係機関名
中嶋幹郎・教授	非常勤講師（代謝薬理学）	長崎県立大学看護栄養学部